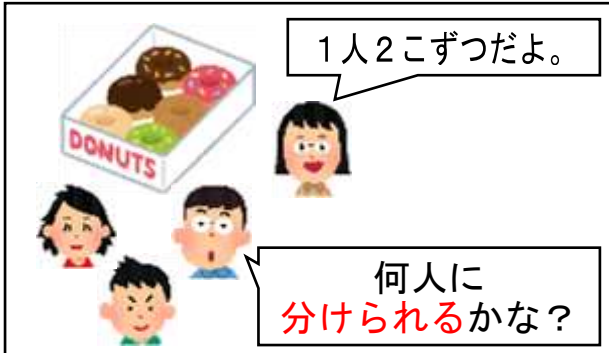


【算数】

<勉強すること>◆「わり算①」⑦（教科書51～53ページ）

さあ、今回から「わり算」の学しゅうだよ。
まずは、「わり算」というのはどんな計算なのかを考えよう。

ばめん㊟



ばめん㊠



2つのばめんをくらべて、気がついたことを書こう。

※同じところやちがうところに目をむけて考えてみよう。



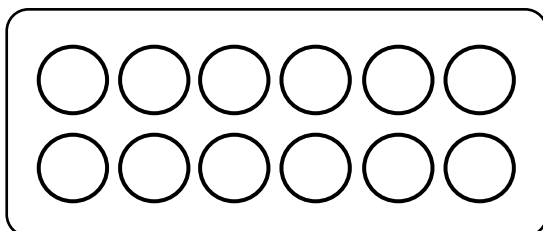
あれ？ どちらも分けるばめんだけど、どんなちがいがあるのかな？

いくつかのmondaiを通して、「分け方」のちがいを考えていこう。

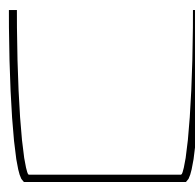
<かだい>クッキーが12こあります。
1ふくろに4こずつ入れると、
何ふくろに分けられるでしょうか。



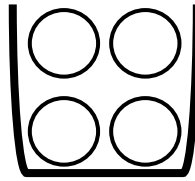
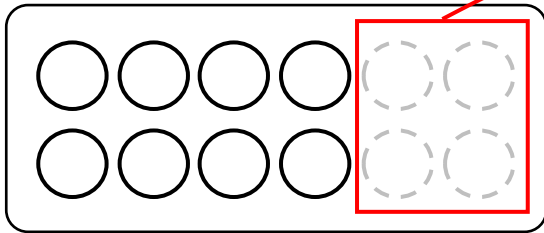
何袋に分けられるか、図をかいてせつ明しよう。



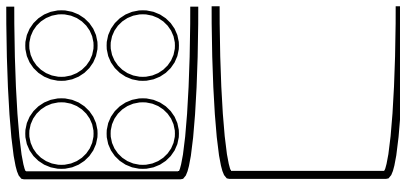
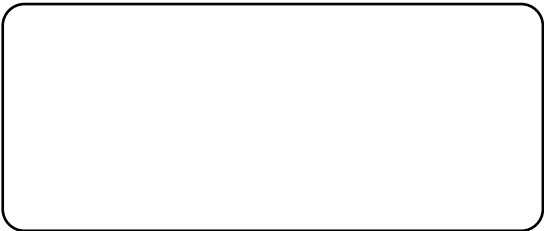
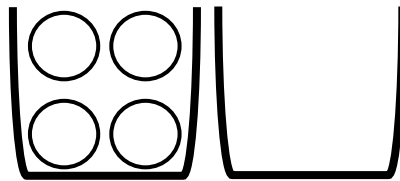
クッキー



ふくろ



つづきは自分でかいてみよう。



答え 4 こずつ ふくろに分けられる。

いくつ分をもとめる式

12こを こずつ分けると、 つに分けられます。
このことを、式で次のように書きます。

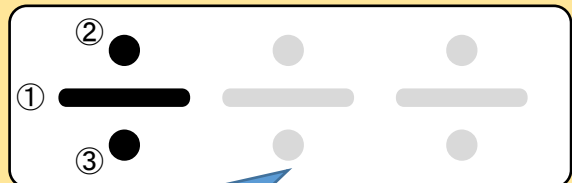
$$12 \div 4 = 3$$

全部の数

1つ分の数

いくつ分

「12わる4は3」



正しい書きじゅんでなぞろう。

こういう計算を「わり算」といいます。

学しゅうして見つけたことや分かったこと、もっと考えたいことなどを書こう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

◆わり算（教科書 P51～53）

子どもが初めて「わり算」にふれる場面です。図をかく所でお子様が困っている場合は、おはじき等を用いて「分ける」操作を具体的に捉えさせてあげると有効です。